



臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/07/08

研究課題名	多彩な腎疾患における三次リンパ組織の有無ならびに成熟度と治療反応性・予後の解析
研究の対象	2000年1月1日から2025年4月30日までに当院で腎生検を実施され、腎生検時に18歳以上であり、腎生検でIgA腎症、糖尿病性腎症、腎硬化症、ループス腎炎、ANCA関連血管炎、巣状分節性糸球体硬化症、微小変化群、膜性腎症と診断された方
研究目的・方法	様々な慢性の腎臓病において、腎臓に「三次リンパ組織」という病変が形成されることがあり、それが腎移植患者さんでは腎機能の悪化に関連することがわかってきています。しかし、他の腎臓病でも腎機能の悪化に関連するかどうかはわかっていません。私たちは三次リンパ組織が様々な腎臓病において腎機能の悪化に関連すること、また三次リンパ組織がどのような患者さんに形成されやすいかを解明したいと考えています。この解明は腎生検を受けた患者さんの中で、腎機能が悪くなりやすい患者さんを早期に特定することで、腎機能の悪化の予防に役立つ可能性があります。 研究期間：許可日～2029年3月31日まで
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、血液や尿や画像所見、腎生検所見、治療内容（内服薬を含む）など 試料：腎生検残余検体など
外部への試料・情報の提供	データセンターへの試料・情報はできる限り仮名化（誰のものかわからないようにする）されたうえで、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、京都大学に送付され解析されます。ご提供いただいた方の個人情報が研究利用の段階で漏えいすることがないように一覧表や試料は適切に管理します。
研究組織	【研究代表機関】 京都大学 高等研究院ヒト生物学高等研究拠点(ASHBi) 特定研究員 鳥生直哉 【共同研究機関】 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院：腎臓内科 主任部長 松原雄 神戸市立医療センター中央市民病院：腎臓内科部長 吉本明弘 日本赤十字社大阪赤十字病院：腎臓内科主任部長 八幡兼成 日本赤十字社大津赤十字病院：腎臓内科部長 古宮俊幸 日本赤十字社和歌山医療センター：腎臓内科 副部長 小緑翔太
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 研究責任者（照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先） 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 腎臓内科 主任部長 松原 雄 研究代表者：京都大学 高等研究院ヒト生物学高等研究拠点（ASHBi） 特定研究員 鳥生直哉



公財) 田附興風会医学研究所北野病院 [腎臓内科]